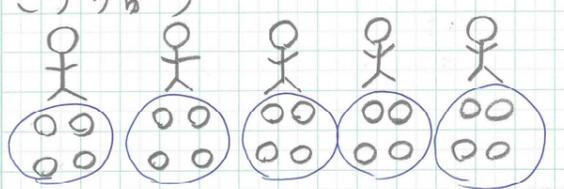


ノートの約束

A ノートの使い方

<p>10月29日 P98 もんだい 子どもが5人います。あめを1人に4こずつくばるには、ぜんぶで何こいるでしょうか。</p> <p>かだい わかりやすくせつめいをするためにはどうしたらよいかを考えよう。</p> <p>じぶんで 式 $4 \times 5 = 20$ 答え 20こ</p> <p>1つ分の数 \times いくつ分でもとめることができます。1つ分の数が4で、いくつ分が5になるので、4×5で答えを出すことができます。</p>	<p>こうりゅう </p> <p>まとめ 算数用語や図を使ってせつめいするとわかりやすい。</p> <p>れんしゅう 9 式 $4 \times 6 = 24$ 答え 24人</p> <p>ふりかえり 図をかいて友だちにせつめいするとわかりやすいとおもいました。</p> 
--	---

B マス目の使い方

①	1	2	3	+	4	5	6	=	5	7	9		
②	10			+	4			=	14				
	3				3				3				
									4				
③	$\frac{1}{2}$	L		と	$\frac{2}{3}$	L		を	合	わ	せ	る	と、
									何	L			
									に	な	り	ま	す
④	3	.	1	4									
									1			8	10
⑤		2	4						3	7		9	1
		+	1	5					+	5	8		-
			3	9						9	5		4
													5
⑥		cm				kg							

- ・ 日付・教科書のページを、ノート1行目（あるいはノート上部）に記入
 【例：9/10（木） P54】
- ・ 課題は青囲み・まとめは赤囲み（問題を書く場合は黒囲み）
- ・ 筆算・囲みなどの直線を書くときは定規を使う
- ・ 文字や数字は、1マスに1文字を基本とする（※例外あり 右記参照）
- ・ 筆算はノートのすみなどに小さく書かずに、マ스에合わせて書く
- ・ 補助計算や自分の考えは消さずに残しておく
- ・ 筆算は他の問題と離して書く（繰り上がり・繰り下がりのマスも考慮する）

- ① 位の大きな数も、基本的に1マス1文字とする。
- ② 分数は、分子と分母をそれぞれ1マスずつ使う。分子や分母が2桁の時は、1マスで書いて良い。
- ③ 問題や課題の中にある分数は、1マスで書いて良い。
- ④ 小数点は、マスとマスの間にうつ。
- ⑤ 筆算は、隣の問題と1マスあける。上下隣の問題とも1行あける。繰り下がりの補数などを書く場合も、上下隣の問題と合体しないように考慮する。単位は1マスに1つとする。

